

南アルプス 塩見岳

塩川～三伏峠～塩見岳～三伏峠～塩川

2008/12/31～2009/1/2

L.奥平(記)、後藤、神戸、山本、野澤

おふくろと会って山の話をするときは、私
が実家にいたころの話に限られる。

「最近山に行っているの」

「まあ、ぼちぼち」

「昔、山に行く時にうちの前に車を置いて
いって、ライトつけっぱなしでバッテリーが
あがってしまった人がいたよね。ほら、津久
井の大工さん」竹内さんのことだ。よく覚えて
いるな。

「元気にしているの、大工さん」

「どうかな。今、会にはいないよ」新しい
山の話はあまりしないようにしている。

竹内さんには山のことをいろいろ教えて
もらった。冬山の厳しさを、ド素人に伝える
苦悩が記録に断片的に残っている。私がリー
ダーなら何を感じるだろう。竹内さんと私の
関係は、もう揺れることなく安定的なものに
なってしまったけれど、10年ぶりに五龍に
訪れたら何かくっきりした思いがよみがえる
かもしれない。当時の計画は五龍～鹿島槍だ
ったが、キレットを含むこのコースは私がで
きるものではない。五龍往復か唐松岳へ抜け
るコースとして、体が埋もれてしまうラッセル
大会を、街には吹かない自然の中の風を会
員と共有したいと思い計画した。

と、計画の段階ではこんなことを考えてい
たのだが、年末年始にかけて冬型の気圧配置
がばっちり決まりそうで、ニュースでは年内
に山岳遭難の記事が多く届き、今一度自分達
パーティの実力を考えてみた。よく分かって
いないのだ。忙しさにかまけてパーティで合
わせをしていないので、どのような状態が苦

手なのかわからない。個人のおセンチにつき
あわせてパーティを危険な状態に置くよりも、
天候の影響をいくらか軽減できそうな南アル
プスに転進することにした。

辻堂～伊勢原～相模湖IC～松川IC～小渋
ダムを越えて鹿塩鉱泉近くの駐車場で先に待
つ山本さんと合流。あてにしていたコンビニ
は無く、朝食行動食等を買う予定であったが
あてが外れて荷物は軽く気分は重い出発とな
った。山でよく道を間違えているのでその部
分の危険はロボットに任せることにしていた
のだが、地図の転送失敗でロボットはログ取
り機になっていた。それでもポイントを登録
していたのでナビとして忍ばせていたのだが、
この使い方は電池消耗が激しいようであつ
という間に電池切れ。川沿いの道を踏み外した
ままで進んでいたら取り付きの尾根を外して
いるとの指摘が入り、パーティに少しアルバ
イトを強いてしまった。よく眺めてみると立
派な赤布付きの夏道があるじゃないですか。
塩見岳までのルートが長いので三伏峠を越え
て本谷山手前までベースをあげておきたかつ
たが、距離も高度差も結構ある三伏峠までで
かなり体力を消耗してしまい初日はここでベ
ースを張ることにした。

夜、美味鴨鍋を供してくれた神戸さんに、
料理がおいしかったのに加えて山での生活が
しっかりしていると称賛の声と、多少の失言
を交えながら「今度僕とも一緒に山に行つて
ください」と皆して口説いていた。

せっかく来たのでやはり塩見の頂上へ行
きたい。荷を軽くして早朝ヘッドランプで行
動してアタックすることにした。アップダウ
ンのある長いコースは相当負荷がかかり、と
ても届かないだろうと思っていた。権右衛門
山を経由するコースを想定していたが夏道が
使え、それが十分にしまっていたこと、天気
が春山のように安定していたことが奏功し、
午前中に塩見岳の頂上まで行くことができた。
頂上付近は岩場になっているので念のため塩

見小屋前でハーネスを付けたが、皆慣れたものでしっかりした足取りで頂上に立った。

十分にしまった道があるのは心強い。長いアップダウンに閉口しつつもヘッドランプを使わずにベースに戻ることができた。後藤さん特製驚きのビーフシチューを堪能して、明日は下山のみの気楽さからたわいない話で皆遅くまで起きていた。

翌朝も晴れ。すべて天気の良い冬山はあまり記憶がない。目薬を使おうとしたら凍っていて使えなかったが、そういえばいろいろなもの凍っていた。寒さは厳しかったが天気に恵まれ、思っていたよりすべてがスムーズに進んだため、春山に行ったような印象を残して正月山行を終えた。

コースタイム：

2008/12/31 鹿塩温泉付近駐車場 7:30 出発～
8:00 塩川小屋～8:30 木の橋～9:50 尾根取り
付き～ 14:00 豊口山分岐点～14:45 三伏峠小
屋 BP 着

2009/1/1 起床 4:00～5:30BP 出発～5:50 三
伏山～6:25 良いテン場～ 7:05 本谷山～7:30
素晴らしいテン場～8:30 素敵な急登～8:45
新道分岐～9:10 塩見小屋～11:00 塩見岳東峰
～12:00 塩見小屋～14:30 三伏峠小屋 BP 着

2009/1/2 7:20BP 出発～10:20 駐車スパー
ス着

地形図：1/25000 鹿塩、塩見岳



